

## 11月26日、共創オープンフォーラムを開催します！

### 「第2回 ソーシャル・インパクト・ヨコハマ2019」

#### ～こどもの健やかな成長を支援するための公民連携とデータ活用～

横浜市では、市民、企業、NPO、大学等の民間の皆様と行政が互いに知恵とノウハウを出し合い、限られた資源を活用しながら、社会的な課題や地域課題の解決を目指す「共創（公民連携）」の取組を進めており、公民の対話、交流の場として、「共創オープンフォーラム」を開催しています。

社会的課題の解決のための新たな公民連携手法である **ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）** について、平成 27 年度から導入可能性の調査研究を開始し、平成 28 年度からモデル事業に取り組んできました。

今回のフォーラムでは、SIB の本場イギリスにおける最新状況の把握や、世界的に活躍されている専門家から **本市が行っているモデル事業\*** へのアドバイスを受け、今後の横浜市での SIB 本格導入に向けて、ご参加の皆様と共に考えます。

#### 開催概要

##### 1 日時

令和元年 11 月 26 日（火）  
14 時から 16 時 15 分まで（13 時 30 分開場）

##### 2 会場

横浜市開港記念会館 6 号会議室  
（横浜市中区本町 1 丁目 6 番地）

##### 3 参加費

無料（通訳あり）定員：100 名

##### 4 申込み（下記サイトにて）：11 月 22 日（金）まで

<https://yokohama-kyoso-openforum20191126.peatix.com/>



#### プログラム及び登壇者

##### 1 第一部 【基調講演】

「イギリスでの SIB の最新状況及び課題」

チー・ホーン・シン 氏

（トラヴァース〔旧称 OPM〕、イノベーション・社会的投資担当ディレクター）

##### 2 第二部【モデル事業の報告／パネルディスカッション】

「モデル事業を通じた横浜市における SIB の可能性について」

<パネリスト>

チー・ホーン・シン 氏

（トラヴァース〔旧称 OPM〕、イノベーション・社会的投資担当ディレクター）

橋本 直也 氏（株式会社 Kids Public 代表取締役社長）

梅澤 厚也（横浜市政策局共創推進室長）

<ファシリテーター>

塚本 一郎 氏（株式会社 公共経営・社会戦略研究所 代表取締役社長）

## ※ 本市が行っているモデル事業

### ① おさん・ひなた塾事業（社会的インパクト評価モデル事業）

平成 28 年度から、南区において小学生を対象に居場所・学習支援・食事を提供し、学力向上や健康状態の改善等について社会的インパクト評価を行うモデル事業を実施。参加当事者の児童及び保護者を対象とするアンケート等を用いて、算出された価値を貨幣（金銭）換算して評価する SROI（社会的投資収益率）の手法を活用している。

事業の原資には民間資金を充当している。



モデル事業①の様子

### ② 小児科オンライン事業（母親の不安解消モデル事業）

平成 30 年度から、港北区在住の 0 歳第一子を育てる家庭向けの子育て支援サービスとして、遠隔健康医療相談サービス「小児科オンライン」を提供するモデル事業を実施。利用者へのアンケート調査により、子育て不安の減少や受診適正化の効果を確認した。令和元年度からは妊婦にも対象を拡大し、「産婦人科オンライン」サービスも併用してモデル事業を継続中。医療費へ与える影響についても分析を行っている。



モデル事業②のイメージ

「小児科・産婦人科オンライン」：LINE メッセージチャット、音声通話、動画通話のうち保護者の希望の方法で小児科医・産婦人科医・助産師に相談ができる遠隔健康医療相談サービス。利用登録者は予約制により 1 回 10 分間の相談が可能。利用時間は平日の 18 時～22 時。株式会社 Kids Public が運営。

## 登壇者プロフィール



### チー・ホーン・シン 氏 (Dr Chih Hoong Sin)

#### （トラヴァース [旧称 OPM]、イノベーション・社会的投資担当ディレクター）

英国エセックス県での SIB を始め様々な SIB プロジェクトの組成支援やアウトカム評価を数多く実施。ブリッジズ・ベンチャーズとバンク・オブ・アメリカ・メリルリンチが発行した SIB の実務家向け案内書「Choosing Social Impact Bonds: A Practitioner's Guide」の作成にも関与。現在は英国国内の SIB のみならず、海外の SIB 組成やパイロット事業を支援（日本、香港、アブダビ等）。



### 橋本 直也 氏（株式会社 Kids Public 代表取締役社長）

2009 年日本大学医学部を卒業、聖路加国際病院にて初期研修修了。2011 年より、国立成育医療研究センターにて小児科研修。その後、東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻修士課程修了、2015 年に株式会社 Kids Public を設立、遠隔健康医療相談サービス「小児科オンライン」や「産婦人科オンライン」、医療メディア「小児科オンラインジャーナル」「産婦人科オンラインジャーナル」「Kids Public Journal」など、インターネットを介した成育医療を提供。



### 塚本 一郎 氏

#### （明治大学経営学部 教授／株式会社 公共経営・社会戦略研究所 代表取締役社長）

専門分野は社会的企業論、公共経営論、社会的投資、インパクト評価。

内閣府「政府と市民セクター等との公契約等のありかた等に関する専門調査会」委員、内閣府「社会的インパクト評価の実践による人材育成・組織運営力強化調査に関する研究会」委員・座長、環境省「企業の生物多様性保全活動の経済価値評価に係る技術的検討会」委員等、公的機関委員を多数歴任。

### お問合せ先

政策局共創推進課長 小池 道子

Tel:045-671-4394